

日常の移動について、みなさまのご意見をお聞かせください！

～みんなで考えよう 胡屋・中央地区の交通の未来～



※パースはイメージであり、決定されたものではありません

【趣旨】

- ・ 沖縄市では、胡屋・中央地区において、交通ターミナルを活用し、誰もが快適に移動しやすい都市の実現、中心市街地の活性化、そして本島中部圏域全体の振興につながる交通拠点づくりを進めています。
- ・ この取り組みは、国・県・関係機関、そして地域の皆さまと共に、50年先の未来を見据えたまちづくりの一環です。より良いまちを実現するために、皆さまのご意見をぜひお聞かせください。

Webアンケートからもご意見を提出いただけます。
ご協力よろしくお願いいたします。

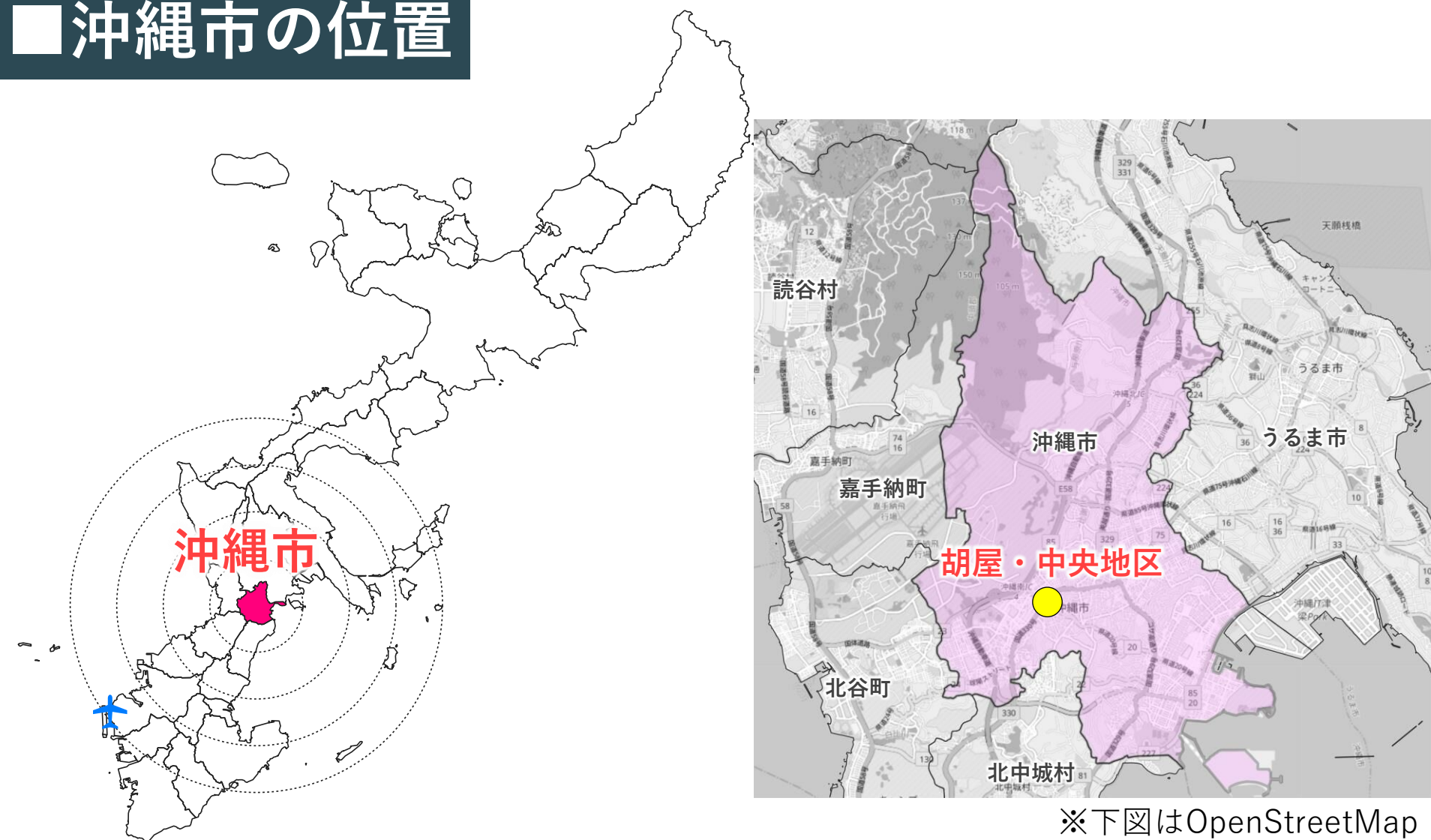


沖縄市
OKINAWA CITY

国際文化観光都市

沖縄市胡屋・中央地区における交通の現状

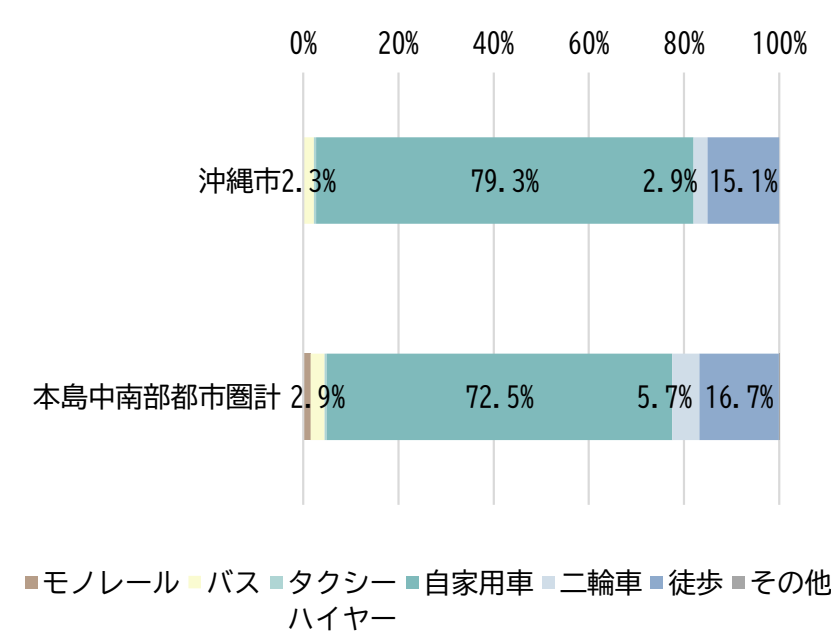
■沖縄市の位置



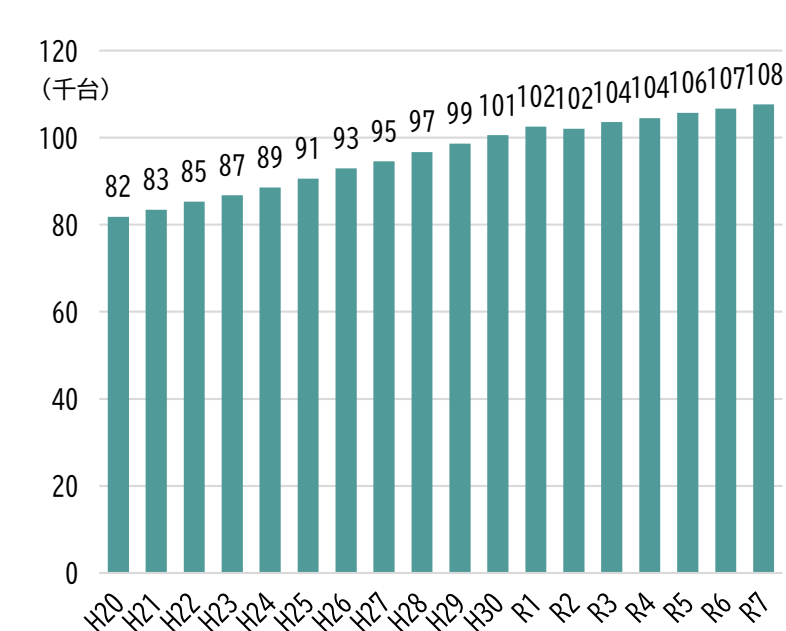
- ・ 沖縄市は那覇から約20km北、沖縄本島の中部に位置する都市です。
- ・ 胡屋・中央地区は、沖縄市の中心部に位置し、市役所や商業施設が集まるエリアです。

■車に依存した生活

【交通手段分担率】



【沖縄市の車両登録台数】

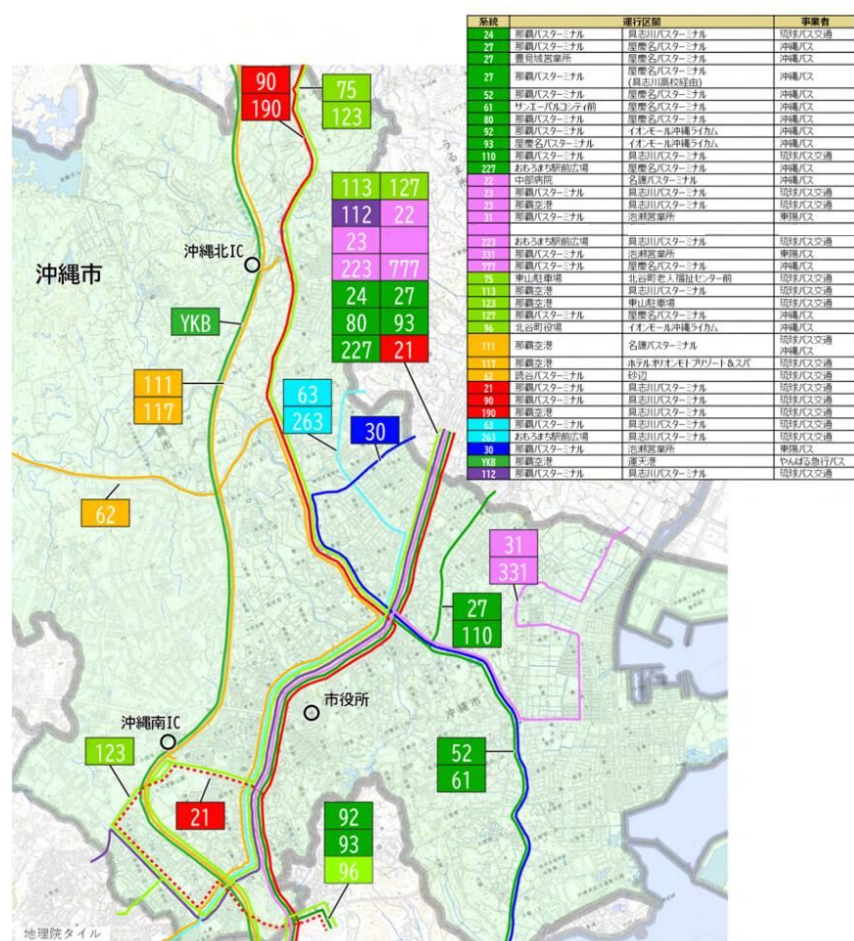


出典：第4回沖縄本島中南部都市圏パーソントリップ調査 出典：沖縄総合事務局陸運事務所「業務概況」

- ・ 沖縄市の移動手段の約8割は自家用車です。
- ・ 自動車の登録台数も増え続けており、車への依存が高まっています。

■公共交通の現状

【沖縄市内におけるバス路線】



出典：沖縄市 第二期沖縄市総合交通戦略

- ・ 市内には、5社の路線バス（高速バスを含む）が運行しています。
- ・ 一方、県内の各バス事業者は、運転手不足などを背景に、減便や路線廃止の動きがあります。

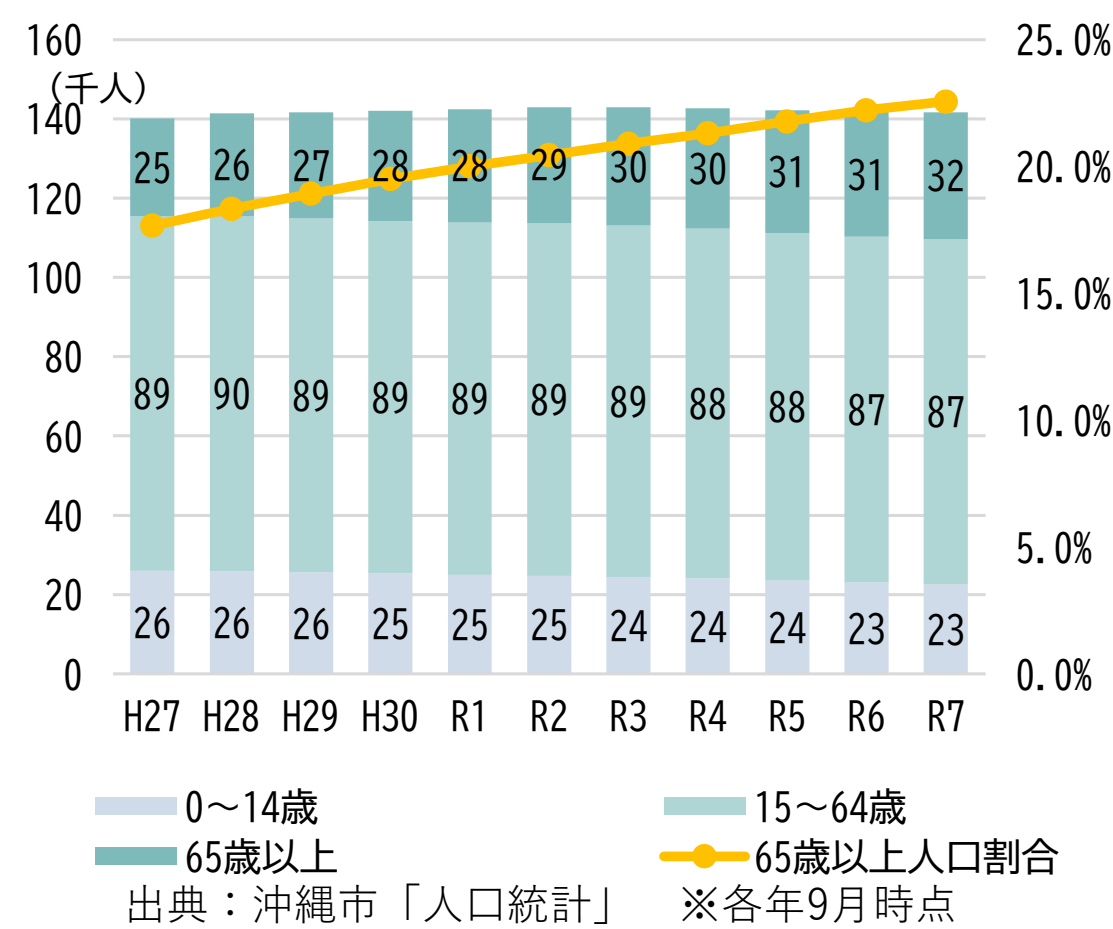
■集客施設が周辺に点在



出典：各施設HP
※下図はOpenStreetMap

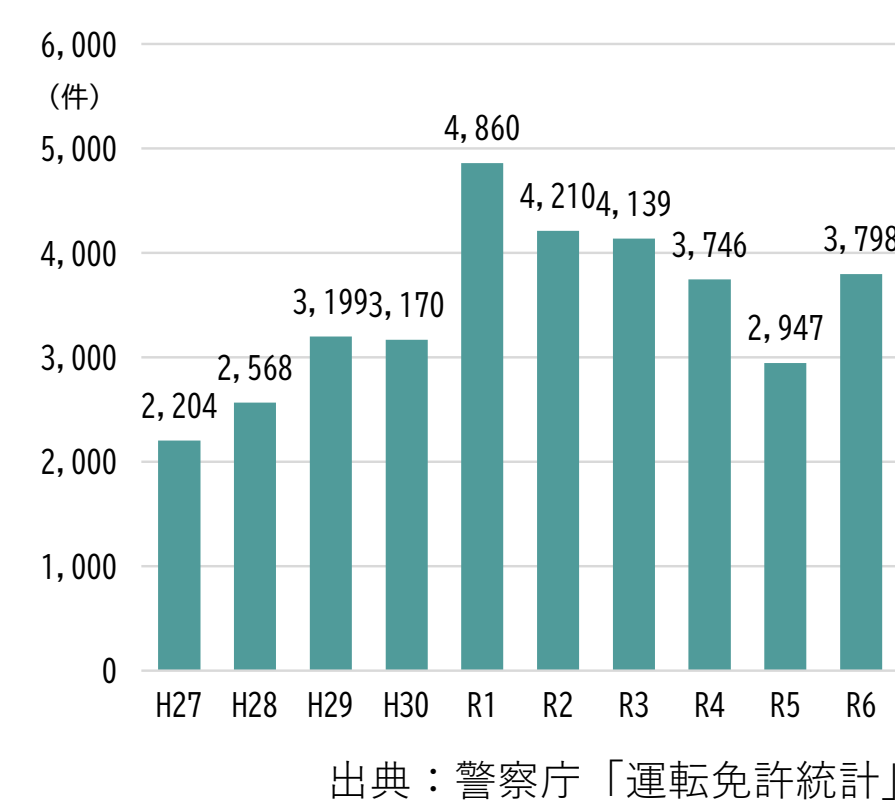
■沖縄市の人口動態

【沖縄市の年齢3階層別人口と高齢化率の推移】



【沖縄県の運転免許返納件数※の推移】

※65歳以上の運転経歴証明書交付件数と定義



- ・ 沖縄市の高齢化率は増加し続けています。
- ・ 免許返納件数も増加傾向が見られ、車に頼らない移動手段の確保が必要です。

■道路渋滞

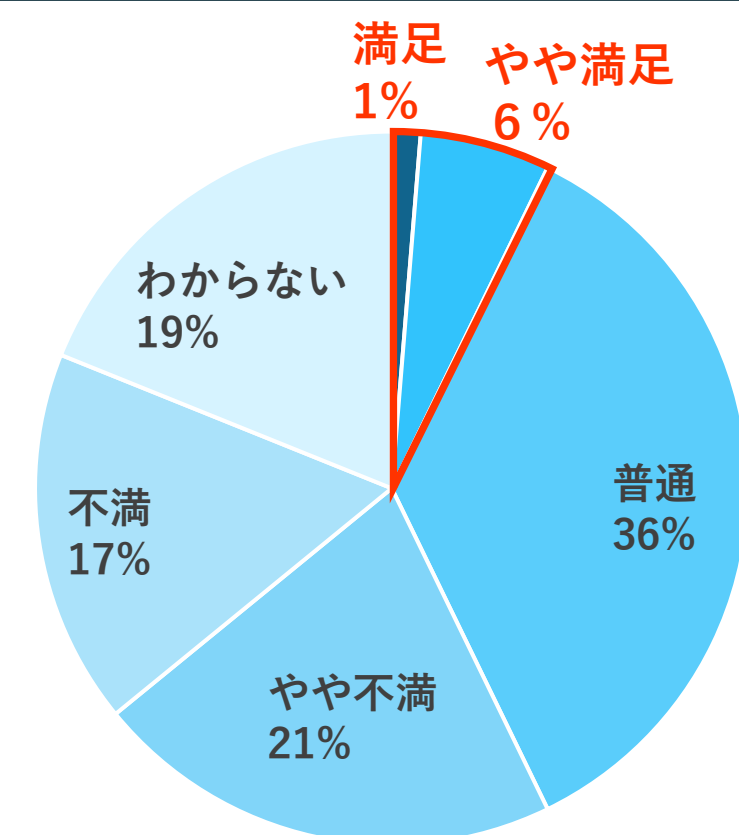


- ・ 胡屋交差点は、市内の主要な渋滞ポイントの一つです。



出典：沖縄市 第二期沖縄市総合交通戦略

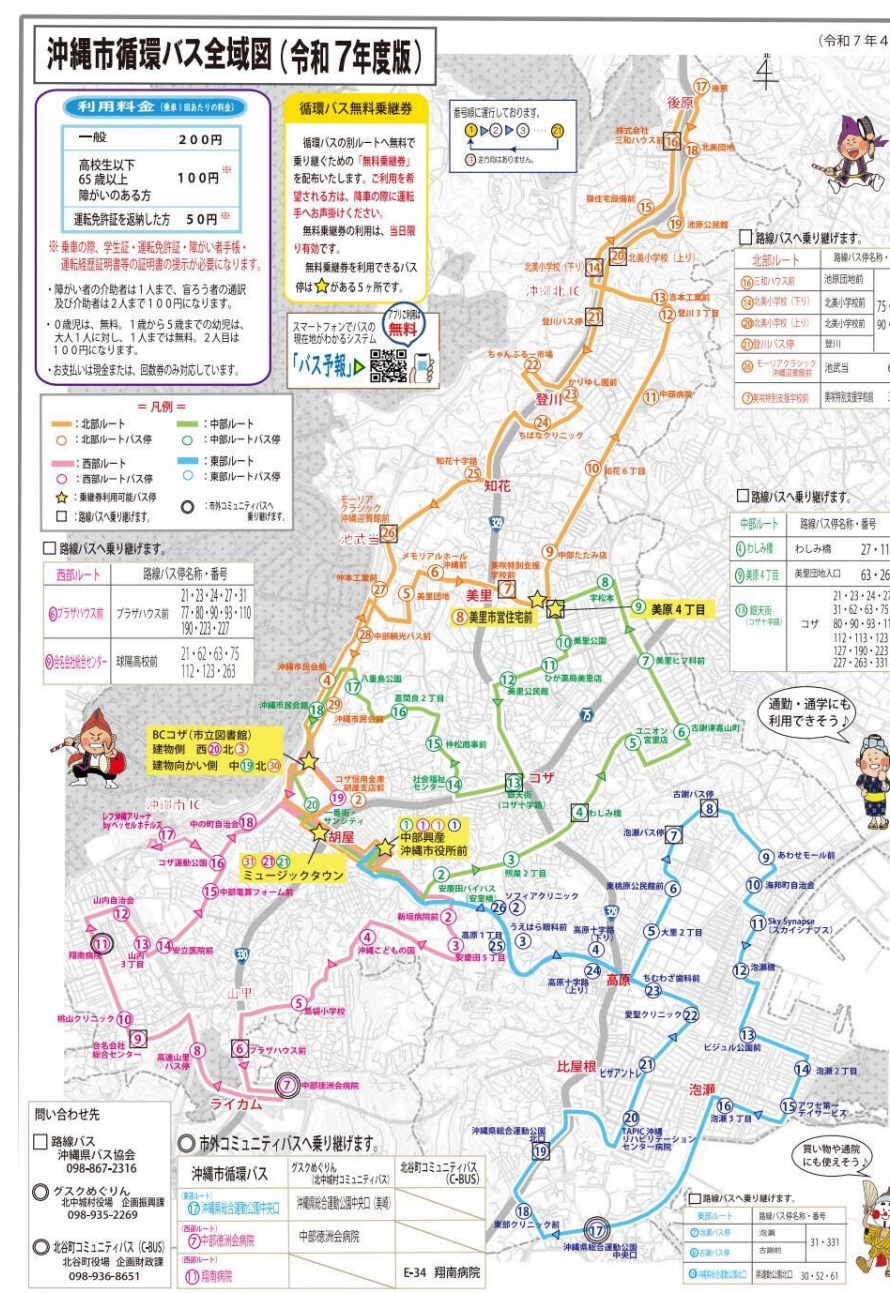
■公共交通の利便性に対する市民の満足度



出典：市民アンケート調査結果（令和4年度）

- ・ 公共交通に対して、「満足」「やや満足」と考えている市民は、約7%にとどまっています。

■循環バスの取り組み（令和元年度～）



出典：沖縄HP



- ・ 路線バスが通っていない地域の移動を便利にするため、市内4つのルートで『循環バス』を運行しています。

交通拠点の整備を検討しています

- ・ 沖縄市では、令和6年6月に「沖縄市交通拠点整備基本構想」を策定しました。
- ・ 誰もが快適に移動しやすい交通体系の構築を目指して、交通拠点の整備に向けて取り組んでいます。

交通拠点整備基本構想（案）

将来像：K O Z Aのみんなで作る、活力に満ちたまち

【方針①】誰もが楽しめる、居心地がいい場づくり

【方針③】まちなかの結びつきを強くする場づくり

【方針⑤】より安全で安心なまちづくり

【方針②】まちとまちの結びつきを強くする場づくり

【方針④】KOZAの歴史・文化が感じられる場づくり

① 沖縄アリーナ方面

- ・ スポーツを楽しみ、盛り上げる環境の創出
- ・ まちの個性（商業・文化・歴史）を生かしたにぎわいの創出
- ・ 安心して暮らせる環境の創出

② 沖縄こどもの国方面

- ・ 沖縄こどもの国へ訪れやすい環境、にぎわいの創出
- ・ 安心して暮らせる環境の創出

胡屋交通ターミナル機能

【基本機能】

【交通結節機能】

【防災機能】

【地域の拠点・賑わい機能】

【サービス機能】

【景観機能】

③ 一番街・八重島方面

- ・ まちの個性（商業・文化・歴史）を生かしたにぎわいの創出
- ・ 安心して暮らせる環境の創出

④ 沖縄市役所・コザ方面

- ・ 安心して暮らせる環境の創出
- ・ まちの個性（商業・文化・歴史）を生かしたにぎわいの創出

● 整備のための方向性

【将来像】

KOZAのみんなで作る、活力に満ちたまち

【基本的方針】

方針①

だれもが楽しめる、居心地がいい場づくり

方針②

まちとまちとの結びつきを強くする場づくり

方針③

まちなかの結びつきを強くする場づくり

方針④

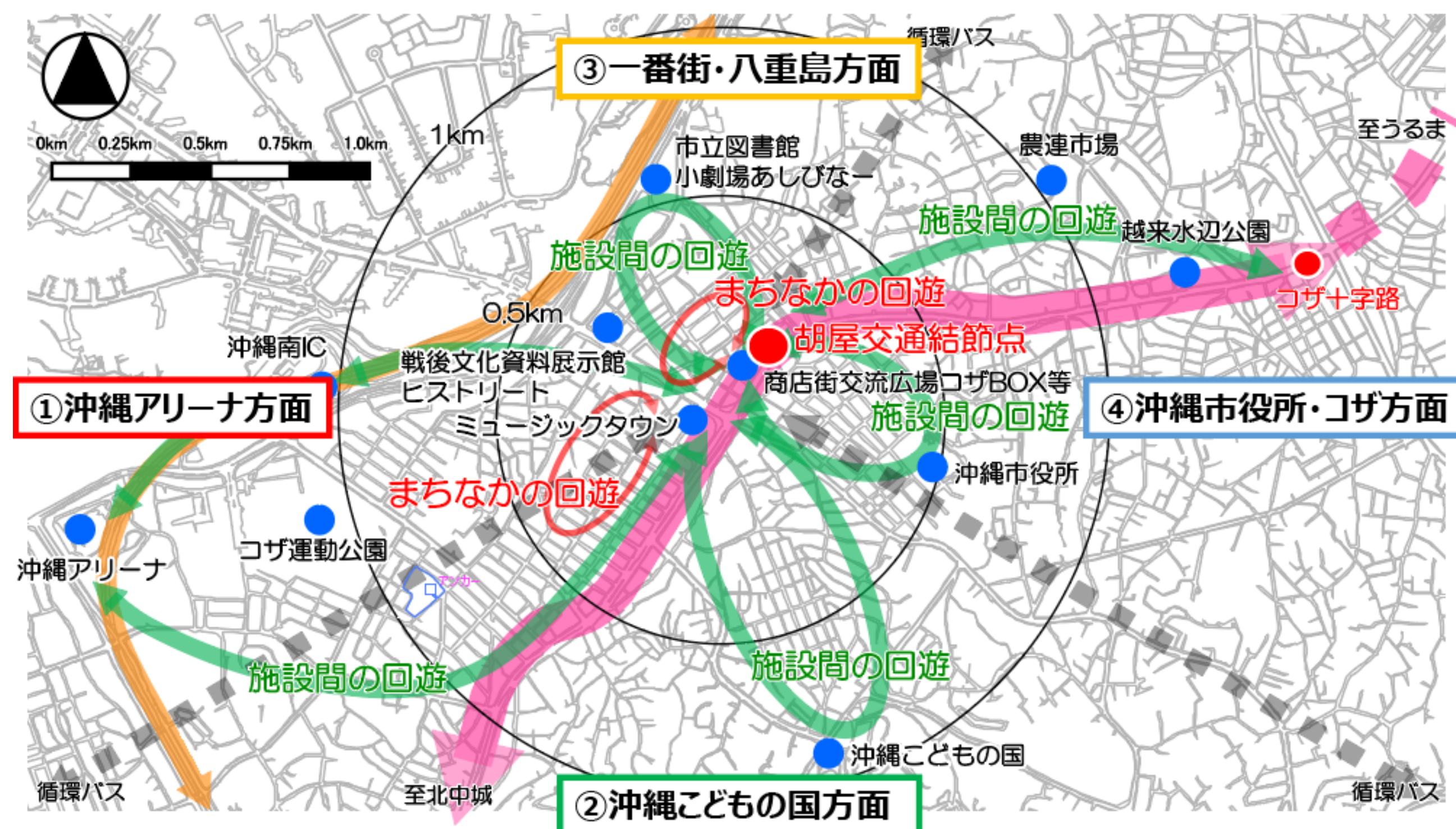
KOZAの歴史・文化が感じられる場づくり

方針⑤

より安全で安心なまちづくり

【整備の方向性】

- ・ 胡屋・中央地区を中心とした範囲では、交通ターミナルを中心に、周辺の主要施設を結び、回遊性を向上させます。



- ・ 広域では、交通ターミナルを中心に、中部都市圏や那覇都市圏、北部市町村等を結びます。

■ 東南植物楽園



出典：東南植物楽園提供

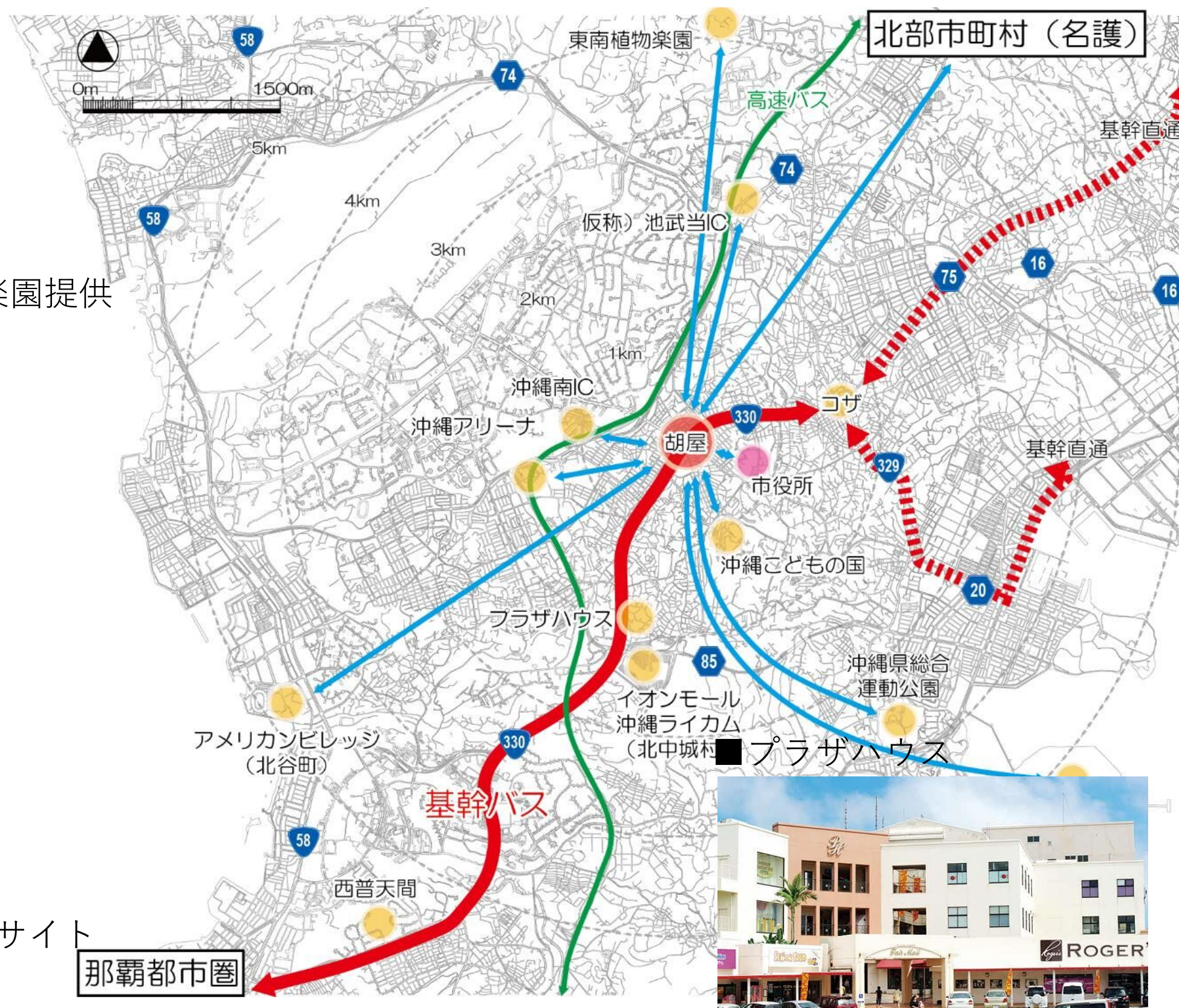
■ 沖縄アリーナ



■ アメリカンビレッジ



出典：北谷町観光協会公式Webサイト



■ 沖縄こどもの国



出典：沖縄こどもの国HP

■ 潮乃森



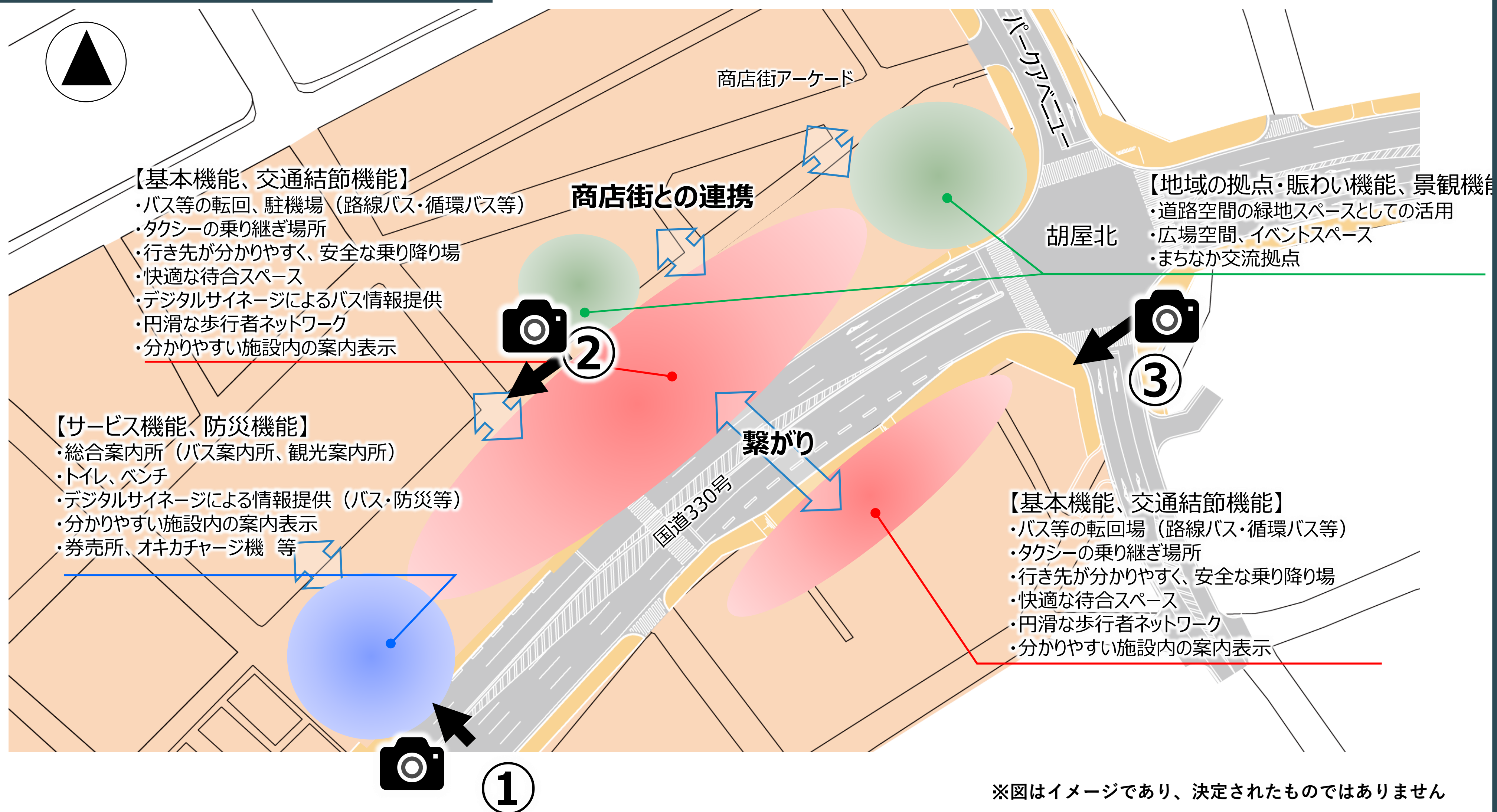
出典：沖縄市HP

■ イオンモール沖縄ライカム



交通拠点の整備を検討しています

【交通結節点の機能イメージ】



将来、胡屋・中央地区が変わったら、 移動の仕方はどうなるだろう？ ～ご家族連れの場合～

【現在】



<例：運転が苦手なママ>

- ・ パパは平日仕事で不在。だから子供の習い事の送迎は私の役目。でも、実は運転が大の苦手…
- ・ ミュージックタウンの立体駐車場、停めづらいんだよなあ…



<例：休日のおでかけ>

- ・ せっかくの休日、アメリカンビレッジやライカムの駐車場はどこも満車。駐車場所を探すだけで疲れる。

【目指す将来】



- ・ 「まちなか回遊バス（仮称）」で、市役所や図書館、公園などへと、車を使わず子どもと気軽にお出かけできる！
- ・ 狭い道の運転や、苦手な駐車からも解放



- ・ 休日の家族のお出かけ、便利になった都市間バスでアメリカンビレッジまで行ってみるか。
- ・ バスの乗り方や、公共の場でのルール・マナー、地域への理解、環境意識などなど、子どもの教育にも良いこといっぱい！

将来、胡屋・中央地区が変わったら、 移動の仕方はどうなるだろう？ ～高齢者の場合～

【現在】



<例：免許返納への不安>

- 運転がだんだん怖くなってきた。免許を返納したいけど、行きたいところには行けないし、そもそもバス本数が少なくて…
- 病院や買い物、これからどうすれば？



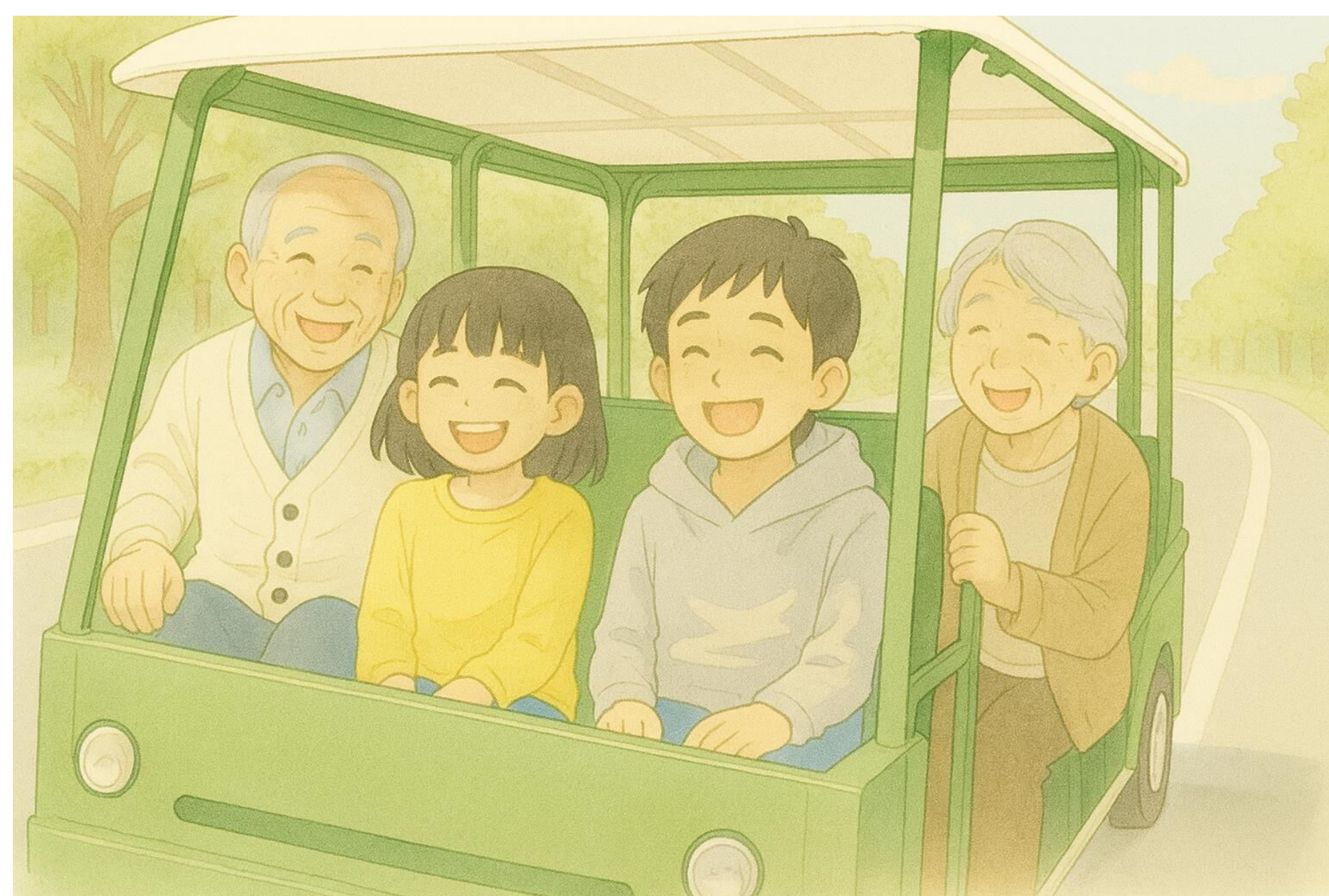
<例：孫とお出かけ>

- 娘はいつも、仕事に家事にととても忙しいようにしている。
- 平日娘が不在の間、可愛い孫たちをこども国に連れて行ってあげたいな。
- でも私は運転できないし、

【目指す将来】



- 新しくはじまった「デマンド交通」を使えば、かんたんに目的地に行けるように！
- 予約も楽にできて、免許返納後の暮らしに頼りになるね



- 交通ターミナルから出る「グリソロ」で、車に頼らず孫とお出かけ！

将来、胡屋・中央地区が変わったら、 移動の仕方はどうなるだろう？ ～若者の場合～

【現在】



- ミュージックタウンのフェス、琉球ゴールデンキングスのホームゲーム、本当はお酒飲みながら楽しみたい。
- でも車で来てるから、いつも我慢…
- コザで二次会もしたいのに、帰りの足がない。
- 夜遅くまで遊んだあと、安心して帰れる方法があれば最高なのに。
- タクシーは高いし、バスは終発過ぎてる…

【目指す将来】



- キングス戦観戦後、仲間とコザで勝利の余韻にひたる！
- 多少遅くなっても、「夜間バス」で市外へ帰れる！

将来、胡屋・中央地区が変わったら、 移動の仕方はどうなるだろう？ ～働く人の場合～

【現在】



<那覇市で働く沖縄市民>

- 那覇への普段の通勤は車。
- 毎日ひどい渋滞に巻き込まれてイライラ、、、
- 運転中は、ただハンドルを握るだけ、、、



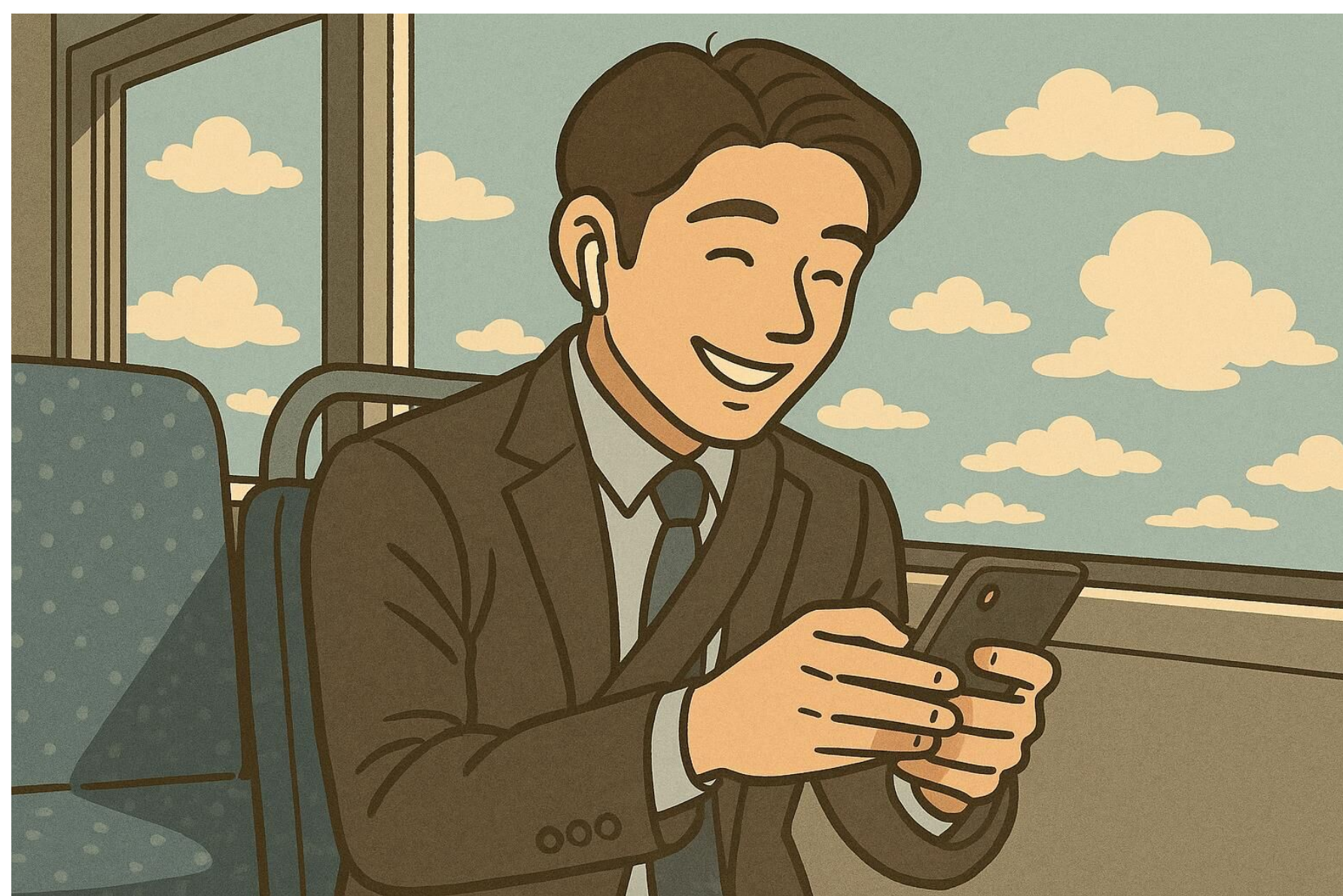
<沖縄市で働く沖縄市民>

- 普段の通勤は車。仕事帰りに同僚と飲みに行きたいけど、車だから諦めるしかない。

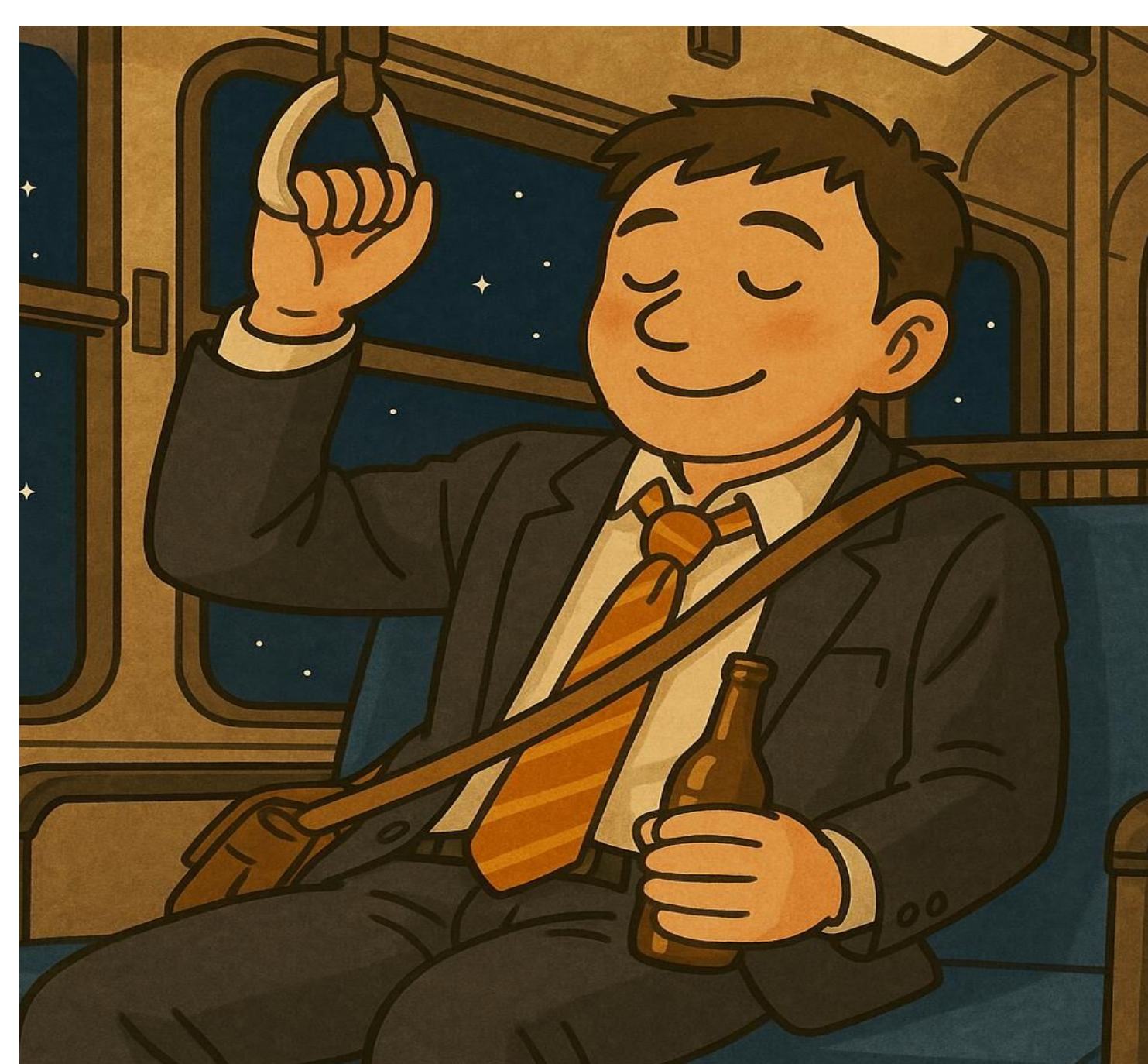
<市外から沖縄市に仕事で来る人>

- 今日は商談で沖縄市に来た。
- 県中部最大の歓楽街コザの夜の街、気になってるんだけど、いつも車で来てるから、寄れないんだよなあ。

【目指す将来】



- 便利になった都市間バスで、那覇までバス通勤をはじめたんだ
- 読書や動画視聴、資格の勉強など、時間の有効活用！
- 通勤時間が“自分”時間に！



- 交通ターミナルができてから、通勤手段の選択肢が増え、飲み会の強いミカタに！

将来、胡屋・中央地区が変わったら、 移動の仕方はどうなるだろう？ ～北部にお住まいの方の場合～

【現在】



- 週末に家族で出かけるにしても、この辺りにあるショッピングセンターや、遠くに出かけるとすると、那覇のほうにあるショッピングモールになってしまう
- たまには別のところにも遊びに行けるといいけど・・・

【目指す将来】



- 子どもがバスケットボールを見たいと言っているけど、胡屋のあたりにバスターミナルが出来て、名護からも高速バスが走るようになったし、家族みんなでバスで観戦しに出かけて、ご飯でも食べて帰ってこよう！
- 沖縄市のあたりには、バスケットボールだけじゃない子供の遊び場もあるから、また今度行ってみよう

将来、わたしたちの移動を支える モビリティサービスは何が必要だろう？！

■デマンド交通



出典：GO株式会社HP



出典：五霞町HP

- 電話やスマホで予約すると、あらかじめ決められた乗降ポイントに車が迎えに来てくれるサービスです。
- バスのように時刻表や固定ルートがなく、利用者の希望に合わせて運行します。

■シェアサイクル



出典：GO株式会社HP

- 専用のポートで自転車を借りて、別のポートに返せるサービスです。
- 電動アシスト付き自転車だから坂道でも楽々。
- スマホアプリやICカードなどで簡単に利用できます。

■グリーンスローモビリティ



出典：GO株式会社HP



- 時速20km未満でゆっくり走る電動カートのような乗り物です。
- 環境にやさしく、観光地や住宅地で安全に移動できます。

■電動キックボード



出典：GO株式会社HP

- シェアサイクルと同様、専用のポートで電動キックボードを借りて、別のポートへ返せるサービスです。
- 短距離移動に便利で、まちの中を気軽に回れるようになります。

■超小型モビリティ



出典：株式会社サンオースHP

- 乗車定員1～2人のコンパクトな電気自動車を活用したシェアサービスです。
- アプリから気軽に予約、レンタルでき、定められたステーションから自由でどこでも借出、返却が可能です。

■沖縄市ヨルバスの社会実験も実施しています！

- 胡屋・中央地区は、飲食店やライブハウスなどで夜もにぎわうエリアですが、最近では路線バスの最終便が早くなり、夜間の移動が不便になっています。
- そこで、胡屋バス停から都市間を結ぶ夜間バス『ヨルバス』を運行する社会実験を実施しています。
- 社会実験では、那覇ルート（宜野湾・浦添・那覇）、西ルート（北谷・嘉手納・読谷方面）を運行しています。



くわしくは、
沖縄市ホームページを
ご確認ください！



毎週土曜日 23時に運行

胡屋バス停発

無料

沖縄市を満喫

胡屋・那覇・西ルートを夜間運行

STEP 1 詳細を知る (公式HP) /

STEP 2 無料バスを予約する /

STEP 3 胡屋行き路線を調べる /

運行スケジュール

11月～1月の土曜日

運行時刻

23:00

那覇ルート・西ルート / 各1便

那覇ルート (宜野湾・浦添・那覇)

胡屋・嘉数 (宜野湾市)・大平 (浦添市)・おもろまち駅前 (那覇市)・泊高橋 (那覇市)・県庁北口 (那覇市)

西ルート (北谷・嘉手納・読谷方面)

胡屋・上勢 (北谷町)・桑江 (北谷町)・美里アメリカンビレッジ北口 (北谷町)・砂辺 (北谷町)・水堂 (嘉手納町)・嘉手納 (嘉手納町)・大湾 (読谷村)・伊良部 (読谷村)・赤天子宮前 (読谷村)

令和7年度交通拠点におけるにぎわい創出社会実験業務

問い合わせ先：沖縄市 建設都市交通部 098-939-1212 (内 2514) / CCC 沖縄合同会社 090-6101-3409 富田

どんなことでも結構です！

日常の移動で気になること、お聞かせください

Q あなたの日常生活スタイルを教えてください

- ・ 日常生活において、どのような目的で、どこへ、どんな移動手段で向かいますか？
- ・ 平日と休日での生活スタイルを教えてください。

平日は病院、休日はスーパーに行くことが多い



平日は仕事と子供の送迎、休日は家族でバスケットを見に行く



Q 日常生活のなかで、移動に関して困っていることがあれば教えてください

- ・ 日々の移動の中で、何か困り事があれば教えてください。
- ・ なぜそのように思うのかの理由も併せて教えてください。

いつまで自由に、自動車を運転して移動できるか不安...
歳をとっても、自由に行きたいところに行きたい



週末は、どこに出かけるにしても、渋滞で時間が読めず大変運転するのも疲れるけど、公共交通で移動するのちょっと...



Q 将来の移動について、あなたの意見を聞かせてください

- ・ 様々な皆様の将来の移動のイメージを提示させていただきましたが、パネルをご覧になったの感想を教えてください。
- ・ 皆様の将来の利用的な「移動」を教えてください。

週末家族で移動したときも、車の移動を考えて食事していたけど、お酒を飲んで帰宅できるなら公共交通を使ってもいいかな



自動車は便利だけど、安全面などで不安があるので、気軽に身近に移動できる、日常生活をサポートしてくれる移動手段が合ったらいいな



本日は、貴重な時間を使い、オープンハウスにお立ち寄りいただき、
ありがとうございました。

皆様から頂いたご意見を参考に、次年度以降の、交通まちづくりに関する取組を推進してまいりますので、引き続き、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。